

トイレ清掃マニュアル



トイレが不衛生だと、感染症のまん延が懸念されるだけでなく、衛生上の問題（トイレ以外の場所がトイレとして使用される）などが発生するおそれがあります。トイレは定期的に清掃し、清潔に保ちましょう。

用意するもの

- ・使い捨て手袋
- ・ゴム手袋
- ・使い捨てマスク
- ・使い捨てエプロン
- ・塩素系消毒液
(塩素系漂白剤等を希釈)
- ・バケツ
- ・雑巾(拭くもの)
- ・新聞紙
- ・ほうき
- ・ちりとり
- ・モップ
- ・便器用ブラシ
- ・トイレ用洗剤
- ・ごみ袋

※ハイター、ブリーチ、ブライト、ピューラックス、ジアノックなど

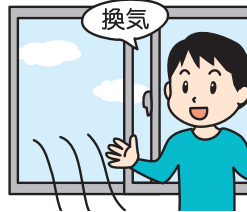


1 マスクと使い捨て手袋を着用する。

(塩素系消毒液やトイレ用洗剤の原液、ブラシなどを用いる際には、厚手のゴム手袋が望ましい。)



2 トイレのドアや窓を開け、換気する。



3 バケツに水を入れ、塩素系消毒液(0.02%)を作る(資料8)。



4 トイレ内の備品(ごみ箱、サニタリーボックス等)を外に出し、ほうきで床をはく。汚物があった場合は、新聞紙等で汚染を広げないようにふき取る。



5 塩素系消毒液(0.02%)に浸して絞った布等で、手の触れる部分を拭く。

(水道の取っ手→ドアノブ→手すり→水洗レバー→ペーパーホルダー)



6 塩素系消毒液(0.02%)に浸して絞った布等で、汚れの少ない方から順に拭く。(手洗い器→タンク→フタ→便座→便器の外側)



7 塩素系消毒液(0.02%)に浸したモップでトイレ全体の床を拭く。



8 便器の内側は、汚れがあれば便器用ブラシで擦り落とす。その後、トイレ用洗剤の原液をかけ、2~3分後にこすらずに水で流す。



9 清掃用具を片付ける。繰り返し使うものは、洗浄し、塩素系消毒液(0.02%)に30分~60分浸して消毒する。(汚物に直接接触した用具は塩素系消毒液(0.1%)で消毒する。)



10 清掃が終わったら、手袋を外して手を洗い、乾燥後、手指を消毒する。

(資料11、多言語版：資料12)



トイレの清掃作業に従事した後は、調理作業は避けてください。